Vol.50
JUL & AUG 2018 - 夏号 1
きちんと市政&議会報告《050号》

市会議員 和田直也 きちんと市政＆議会報告会ご案内

8/18土 17:30-18:30 メディアコスモス
8/25土 10:00-11:00 本荘公民館
24金 19:00-20:00 徹明公民館
26日 10:00-11:00 木之本公民館

写真：6/15 fri 岐阜市議会 本会議 質問

◆子ども医療費助成の18歳拡大への提案と市長答弁

政策の差異により同じ日本国民でも住む都市により家計への負担に差異があります。子ども医療費の質問＆答弁。**質問＊**市長選で敗れた自民党候補のマニフェストに18歳までの助成拡大と明記されたが政策効果は評価するか。**答弁＊**本来、国がやるべきこと。住民獲得の競争になりかねない。**質問＊**民主党国会議員としての経験を持つ市長として国にどう働きかけるか。また今日の都市間競争をどう心得るか。**答弁＊**市長会を通じて働きかけたい。周辺都市と連携していくことが大切。**意見＊**細江前市長マニフェストにより実現した15歳までの無料枠拡大に係る財政出動は約20億、18歳まで拡大すると積算あと3億必要。日経新聞の調査によると、既に全国3割の自治体が18歳まで拡大している。柴橋市長が掲げる政策プランの中にも他市に差異をつけた案が散見される。掲げた政策の実現に係る必要額提示を待った上、18歳までの助成拡大に必要な3億の財政出動との投資効果を比較し、実現へ向け働きかけたいと思う。

◆新元号の元年と岐阜市制130周年にむけた企画提案

市制130周年記念事業提案の質問＆答弁。**質問＊**来年は平成から新元号元年へ大きく時代の節目を迎えるが、同時に岐阜市制130周年の節目でもある。10年前の120周年の時には岐阜駅前広場整備をはじめ、大還暦事業として多くの周年事業が展開され予算協議も行った。いまのところ何も聞こえてこないが企画の予定は？**答弁＊**本市ゆかりある歴史上の人物に焦点をあてたり、岐阜市の歴史を振り返る年にしていきたい。**意見＊**市長は「岐阜を動かす」と言っている。非常にカッコイイ表現ではあるが10年前に岐阜駅前広場が完成した時、私は「岐阜は動いた」と実感した。つまり、岐阜は着実に動いてきているし、その上でなお時代毎に大きな課題がのしかかっている。「動いた！」と実感する背景には縁の下で支える人々の頑張りがある。そうした人々に光をあて、誉め称える文化を醸成していくことこそ岐阜市に与えられた今日的課題ではないか。市制130年はそうした人々頑張りが報われる企画を期待するし私も提案したいと思う。

◆公共施設マネジメント

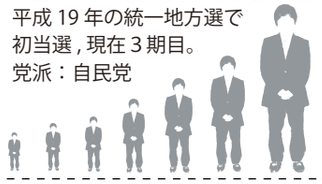
コンクリートブロック塀が使用される全ての市有施設の緊急点検が実施されました。大阪の地震で高槻市の学校プールブロック塀が崩落し児童の命が失われた事案を受けてのことです。結果、学校や保育所、公園等計22施設で建築基準法上不適合とされました。

【不適合な塀のある主な施設】
▼市役所南庁舎・西別館、長森南・木田・柳津東保育所、岩野田児童センター、津島公園、梅林中・岐阜清流中・精華中・本荘中プール、常盤小屋外トイレ、境川中運動練習壁、南消防柳津分署、福祉活動センター etc

右記施設の危険箇所は今夏撤去、今後はフェンス等代替手段で対応予定です。一方、本荘自治会連合会では、通学路上にある民有地ブロック塀も含めて安全点検を実施する方針です。所有者の防災意識と協力も問われる取り組みになりそうです。「対岸の火事」という意識を捨て、災害対策の強化へ舵を切ります。岐阜市では**民有地のブロック塀についても撤去費の緊急補助制度を7月より開始（お問い合わせ先 ☎ 岐阜市建築指導課 265・3904）**しました。ぜひご利用ください。

ところで、公共施設マネジメントを司る担当部局創設は市議3期目の重点施策でしたが、今春より財政部の行革課が所管部署と決まりました。事前の一策は事後の百策に勝る平時の対処に力を注ぎます。

▼岐阜市議会議員 和田直也
'80年生まれ，岐阜幼稚園，木之本（現徹明さくら小），本荘中，米国Saratoga H.S.，県岐商国際コミ科，立命館大，同大院修了（法学修士）
平成18年（株）HAテレコム兼再生日本（梶原知事秘書）勤務後
平成19年の統一地方選で初当選，現在3期目。
党派：自民党



自民党 www.jimin.jp
岐阜市議会議員 和田直也 ＊ 和田直也を大きくする会
〒500-8879 岐阜市徹明通6-1-1 TEL+FAX: 058-251-2638 E-mail: office@wada-naoya.jp